



「一澤信三郎帆布」 一澤信三郎さん

在るがまま、機嫌よう

「みんな機嫌ようやってるか」

信三郎社長が語りかけると、作業に集中していた職人さんたちにひととき笑顔がひろがります。

無理をせず、在るがままの自然体で楽しむものづくり。それが知恵と工夫を生み出すのだとか。

だからでしょうか、よそいきの華やかさはないけれど

毎日飽きずに使える一澤信三郎帆布のかばんは使いこむほどに、その人だけの風合いになります。

「何十年も一緒に持ち歩ける表情のあるかばんをつくりつづけたい…」と語る信三郎社長。

今日もこの鞆を求めて全国からたくさんのお客さまがやってきます。

「布で包む」と書く^{かばん}鞆、の文字をかかげる一澤信三郎帆布のかばんは

人のおもいも自然と包みこんでくれるでしょう。

わたしの ^{げん} 言動力

「ON YOUR SIDE ～一緒にうれしい～」京都中央信用金庫は地域の歴史や文化をささえる活動を応援します。

 **京都中央信用金庫**

京都市下京区四条通烏丸西入ル TEL.075-223-2525 FAX.0120-201-580(フリーダイヤル) www.chushin.co.jp

